

遊歩道周辺の里山林を整備した事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：坂町

取組のきっかけ・経緯

・都市近郊林で人が山林に親しむ機会を提供し、森林浴ができる環境づくりを行うため、遊歩道周辺の里山林の除間伐、倒木整理を実施した。

今後の展開

・遊歩道周辺の里山林の倒木整理や除間伐を実施し、森林の荒廃を防ぐとともに、共有の財産である森を守る意識を醸成する取組を引き続き実施する。

取組の内容

- ・事業主体：坂町
- ・実施場所：坂町字惣頭山
（西谷遊歩道付近）
- ・業務委託先：安芸緑化建設株式会社
- ・業務量：1.5ha
- ・業務金額：3,258千円
- ・業務期間：令和3年10月2日～令和4年3月23日

取組後の感想

【良かった点】

・瀬戸内海に浮かぶ美しい多島美を望みながら森林浴もできたと、山に登る方々から好評を得ており、里山林の除間伐、倒木整理を継続することで、森林の荒廃を防ぐ効果も表れており、ひろしまの森づくり県民税の用途・効果を利用者に理解につなげられていると感じる。

【悪かった点】

・イノシシ等の鳥獣被害を受けている箇所が目立つようになっており、今後の対策が必要となっている。

【整備後】



【整備後】

